A－14　次の記述は、各種電波型式の復調について述べたものである。このうち誤っているものを下の番号から選べ。

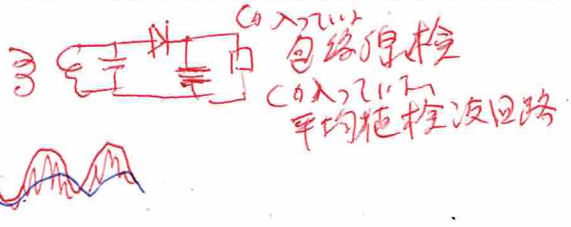
1　DSB(A3E)方式の包絡線検波回路は、平均値検波回路に比較して検波効率が良い。

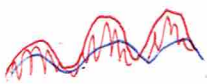
2　DSB(A3E)波の復調に用いられる二乗検波回路は、搬送波の振幅が大きい場合、直線検波回路に比較して出力の歪みが小さい。

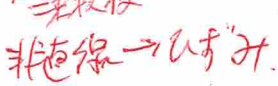
3　SSB(J3E)波の復調に、抑圧された搬送波に相当する周波数を復元するため、復調用局部発振器が用いられる。

4　SSB(J3E)受信機においては、周波数変換部の局部発振器の発振周波数が変化すると、復調信号の明りょう度に影響する。

5　FM(F3E)受信機に用いられる、フォスターシーリー検波回路などの周波数弁別器は、変調波入力の瞬時周波数と出力の振幅が直線関係にある回路及び直線検波回路の組合せから構成される。







(HZ212－4)